市民のための医療情報紙

宇部市

在宅医療だより

2025年 秋号 VOL.14

発行
一般社団法人 宇部市医師会
【在宅医療提供体制充実支援事業】
〒755-0072　宇部市中村三丁目12番54号
TEL 21-5437　FAX 21-2717
URL:https://ube-med.com/

宇部市健康福祉部
高齢福祉課
〒755-8601　宇部市常盤町一丁目7番1号
TEL 34-8303　FAX 22-6026
URL:https://www.city.ube.yamaguchi.jp

在宅医療を始めよう ～家に帰ろう～

家に帰りたいという希望を病院医師に伝えることから在宅医療が始まります。
在宅医療を始める流れを、事例を通じてご紹介します。

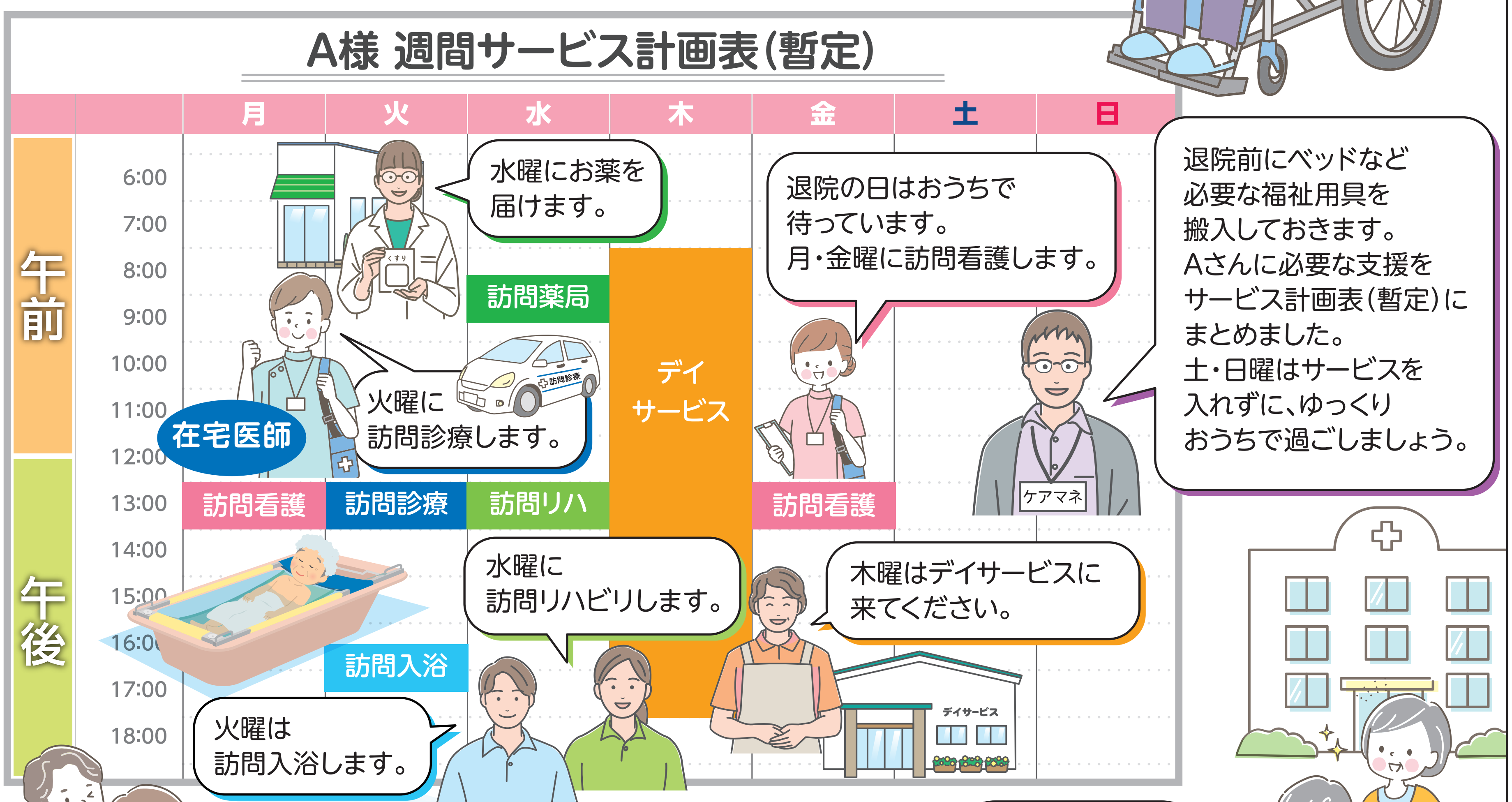
【Aさんの場合】
Aさんは84歳の男性で、脳梗塞を患い、左半身麻痺が残っています。

リハビリを続けるために転院するのか、施設に入るのか、
自宅に帰るのか、そろそろ決めましょう。Aさんはどうしたいですか？

家に帰って、妻と二人で
のんびり過ごしたいです。
でも、この体で帰るのは不安です。

これから退院支援看護師や医療ソーシャルワーカーら病院専門職がAさんの希望に沿って準備をしていきます。やりたい事、やって欲しい事、やりたくない事、やって欲しくない事など**遠慮なく**話してください。
今まで経験したことがないので不安かもしれませんが、しっかり相談していきましょう。

退院前に在宅で利用するサービスの調整をしていきます。
在宅スタッフ皆さんの顔ぶれを見ると、退院が待ち遠しくなります。



UBE 宇部市 未来を彫刻するまち

人生をもっと楽しく健康に！

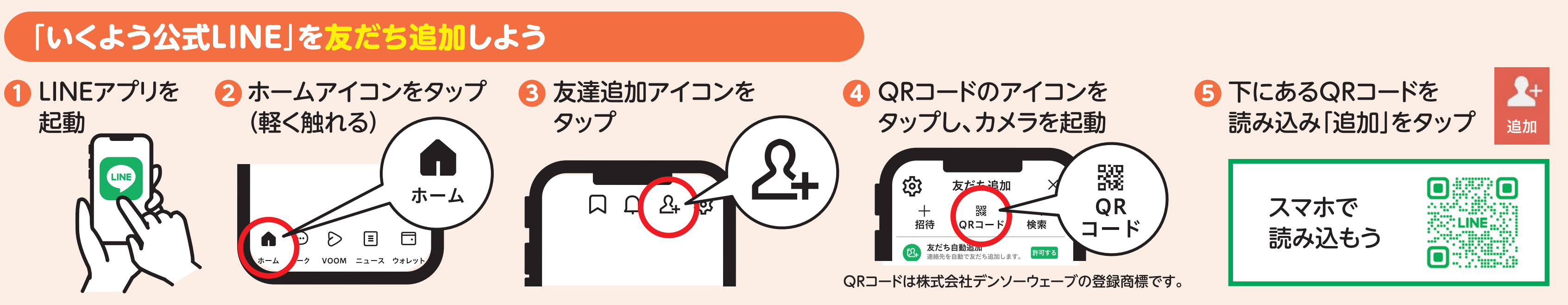
「仕事」「ボランティア」「スポーツ」「趣味・娯楽」「まなび」などの情報が満載！

シニア活動マッチングサイト **いくよう** ご利用無料

人との交流や地域とのつながりを持つことは、心と身体をいきいきと保ち、フレイル（加齢による心身の衰え）や認知症の予防につながることがわかっています。「何かを始めてみたい」「誰かと関わりたい」「地域に貢献したい」そんな思いを形にする「**いくよう**」で、自分に合った活動の場を探してみませんか？

「いくよう公式LINE」を友だち追加しよう

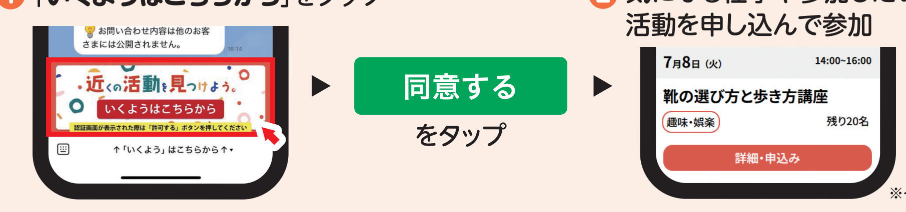
1. LINEアプリを起動
2. ホームアイコンをタップ（軽く触れる）
3. 友達追加アイコンをタップ
4. QRコードのアイコンをタップし、カメラを起動
5. 下にあるQRコードを読み込み「追加」をタップ



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

「いくよう」を活用した活動に参加してみよう

1. 「いくようはこちらから」をタップ
2. 気になる仕事や参加したい活動を申し込んで参加



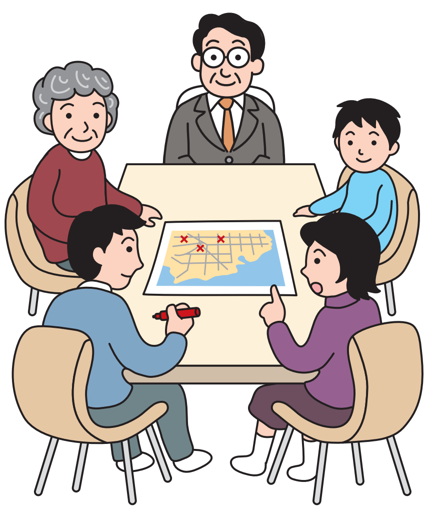
※イメージ

こんな情報が探せます

＊高齢者を対象とした就労やボランティア、趣味・サークル等の募集掲載を希望される団体・企業の皆さまは、ぜひ市高齢福祉課にご相談ください。

お問い合わせ　宇部市高齢福祉課　〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号　TEL（0836）34-8302　FAX（0836）22-6026

個別避難計画を作成して、災害に備えよう!!



個別避難計画とは

対象　災害時に高齢者や障害者など、一人では避難することが困難な人（避難行動要支援者）

内容　「誰が支援して」、「どこに避難するか」、「避難するときにどのような配慮が必要になるか」などを災害に備えてあらかじめ作成しておく、お一人おひとりの避難行動計画のこと。
どなた様も作成することが可能。

作成方法

1. 個別避難計画の作成は、ご本人又はご家族の同意により作成を開始します。
2. 計画の作成にあたっては、ご家族以外に、必要に応じて福祉専門職（ケアマネジャー・相談支援専門員）と一緒に、より実効性の高い計画を作成していきます。
3. また、地域（自治会・民生委員・自主防災会）の方に、計画の作成をお手伝いいただくことがあります。
4. 作成にあたって、個人情報の取扱いには細心の注意を払って行います。

災害時に、安心して避難行動を行うためにも事前に個別避難計画を作成し、あらかじめ避難の仕方をご本人やご家族等で決めておく必要があります。

個別避難計画に対するお問い合わせ　宇部市地域福祉課　〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号　TEL（0836）34-8325　FAX（0836）22-6026

編集協力：(株)宇部日報社